

# 西建協だより

251号

2015年  
6月

# 西

着任のご挨拶

東京都森林事務所長

松本達也

四月一日付で、東京都森林事務所長に着任いたしました松本です。どうぞよろしくお願いたします。

また、西多摩建設業協同組合並びに組合員の皆様におかれましては、日頃より東京都の森林・林業施策や様々な災害復旧事業にご協力とご高配を賜り、誠にありがとうございます。改めてお礼申し上げます。

さて、島しょ部を含む東京都の面積の約四割は森林が占めており、その面積は約七万九千ヘクタールに及んでいます。森林は、木材の供給はもとより、水源の涵養や二酸化炭素の吸収、レクリエーションの場

の提供など、多面的な機能により都民生活に貢献しています。特に自然と触れ合える機会のすくない都市部において西多摩地域の森林は、環境教育やCSR活動、ボランティアの場として活用されており都民や企業等多様な主体との協働による森づくりが行われているところです。

一方で森林は、土砂の流出を防止するなど国土の保全という面でも重要な役割をはたしています。とりわけ西多摩地域は、近年の集中豪雨等により、土砂災害などの発生が懸念されています。一昨

年の大島や昨年の広島で発生した土砂災害は、人知を超え甚大な被害をもたらしました。私も、いつ起こるか分からない災害から都民の生命・財産を保全するとともに、快適な生活環境を確保するため、皆様との連携を密にしながら、治山事業等を進めてまいりますので、ご協力のほど、よろしくお願いたします。

また、二〇二〇年のオリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、その関連施設等におきまして、多摩地域で産出された木、「多摩産材」が活用されるよう、準備を進めてまいりますので、こちらについてもご協力賜りますよう、お願いいたします。

結びになりますが、西多摩建設業協同組合並びに組合員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

## 平成27年度事業方針

西多摩建設業協同組合 理事長 細沼 順人

日本経済は「金融政策」「財政政策」「成長戦略」の「三本の矢」による安倍内閣の経済政策の効果が徐々に表われつつあるものの、日銀が物価上昇目標の達成見通しの先延ばしを発表するなど、先行きの経済状況には不透明感が漂う。円相場や原油価格などのリスク要因も潜んでおり、将来は決して楽観できない。平成26年度「建設業景況調査」によると、全国の建設業の最も深刻な問題は人手不足であり、景況感として「良い」という方向が弱まっている。

資材や労務費単価の上昇は現在一段落しているものの、ともに調達や確保が困難な状況に変わりはない。とくに多摩地区の中小建設業界には厳しい景況感が漂っているように感じられ、諸状況からみて収益が圧迫されているのが現状といえる。

多摩地域関連では平成26年6月に首都圏中央自動車道(圏央道)が東名高速道路と接続し、さらに平成27年3月には首都高速道路中央環状線が全通した。従来とは人の往来や物資の流れが変化することにより西多摩地域から視野を広げた経済活動も期待できる。

塗装工事に伴う火災が首都高速道路でほぼ1年の間隔で発生し、JR山手線では改良工事の過程で架線の支柱が倒壊したなど、社会インフラの安全面に対する不安が顕在化している。このような状況に対して建設業が果たすべき役割は大きいものであり、安全には常に細心の注意を払いつつその役割を果たす必要がある。

平成26年2月の豪雪被害を教訓として、西多摩建設業協同組合では小型除雪機の導入に踏み切った。このように自然災害を想定した予防対策を適切に展開していくことも地域建設業者の集合体である当組合の使命と考えている。地球温暖化の影響もあって近年は気温が若干高い傾向が見受けられ、広島市などで発生したような豪雨に伴う土砂災害の危険性も増している。また、御嶽山噴火やネパール地震などの報に接するにつけて、首都直下型地震のリスクが身近に感じられるなど課題は尽きない。

西多摩建設業協同組合としては、人手不足への対策として平成26年5月に成立した「担い手三法」の改正を建設業入職者の増加につなげる努力と、共同購買による有利な資材調達の検討を継続することによって地域建設業界の存続を図る。その結果として、景気に影響されない筋肉質な経営体質を持つ事業者の集団としての組織づくりを目指すとともに、地域のインフラ整備に加えて災害予防にも貢献するべく取り組んでいきたい。

今年度も各委員会の活動を主体として、下記事項に尽力してまいります。

### 《本年度重点目標》

1. 災害対策組織の強化
2. 組合員の技術力向上、スキルアップ講習会の実施
3. 工事の事故撲滅のために工事現場パトロールの実施
4. 組合活動の広報充実
5. 暴力団排除協議会の活動
6. 新規組合員の確保
7. 組合収益事業の拡充
8. 西多摩における社会貢献

### 平成27年度経営講習会のお知らせ

東日本建設業保証(株)共催 (事業委員会)

日時 7月30日(木) (受付13時30分～)  
午後2時から午後4時まで

会場 西多摩建設業協同組合  
3階会議室

講習テーマ

決めては印象力!  
～「感じがいい」と  
思われる人になるために～

講師 田中 アイ 先生  
(フリーアナウンサー)

受講対象者 経営者・後継者・経営幹部  
申込期限 7月24日まで



(2面につづく)

### 平成27年通常総会(第49回)優良工事表彰受賞組合員



- 株式会社榎木工業
- 株式会社興栄
- 小河内建設株式会社会社
- 大倉企業株式会社

### 平成27年度 西多摩 建設マイスター 受賞者



- 野村 孝之
- 中村 孝之
- 雨宮 享
- (有)野村興業
- (株)中村組
- 酒井組

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

受講生募集案内 青梅校 2015年度開講講座

◎宅地建物取引士 直前対策講義

- ・講義日時 7月下旬(水)～9月下旬  
13時～17時20分 毎週 水

◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座

- ・平成27年8月～10月(予定)  
毎週月曜・水曜 18時30分～20時30分  
(曜日が変更の場合あり)

◎2級土木施工管理技士コース

- ・基礎講義 6月25日(木)～7月9日(木)
- ・本講義 7月14日(火)～10月13日(火)  
18時40分～20時40分 毎週 火・木

◎2級建築施工管理技士コース

- ・講義日時 基礎講義 9月1日(火)～9月15日(火)  
18時30分～20時00分 毎週 火・木
- ・本講義 9月24日(木)～11月5日(木)  
毎週 日曜日 9時～13時  
毎週 火・木 18時30分～20時

(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

- \*詳細説明は随時致します。
- \*先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先

青梅校(西建協)事務局 0428-22-6245  
日建学院 立川校 042-527-3291  
担当:澤田

定員 60名(先着順)

◎講習の概要

ひとの「印象」は、仕事を円滑に進めていくことと密接に関わっています。相手に悪い印象を持たれてしまうと、コミュニケーションがうまく取れなくなり、仕事がスムーズに進まなくなる恐れもあります。一方、良い印象を持たれると、自然とコミュニケーションが円滑になり、現場の事故を未然に防げたり、仕事の効率をアップさせていくことにも繋がります。本講習では、あらためて自分の印象を知るとともに、相手から「なんかいい感じ」という印象を持たれるために大切となるポイントを学ぶことで、仕事を円滑に進めていくためのコツをご紹介します。

死を招く『熱中症』を防げ

熱中症は高温、多湿の環境下で、体内の水分及び塩分のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして発症する障害です。

下記の症状が現れた場合には、熱中症を発症した可能性あり。

- ①めまい・失神 筋肉痛・筋肉の硬直 大量の発汗
- ②頭痛・気分の不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感
- ③意識障害・痙攣・手足の運動障害 高温

現場パトロール視察をうけて

(株)武田組 現場代理人 戸澤 太一

工事件名: 道路災害防除工事(26西の12)  
工事場所: 檜原村南郷地内

この度、組合の皆様には、年度末のお忙しい中、当現場の安全パトロールを実施して頂きありがとうございました。

今回、私が代理人を務めました工事は、都道の上部斜面の吹付モルタルを補強する工事でした。

工事箇所は、檜原村と山梨県上野原を繋ぐ主要地方道上野原あきる野線(第33号)沿いにあり、県境の甲武トンネルより約800メートル檜原村側に下った道路斜面での工事でした。

工事内容は、施工延長 16・5m、現場吹付法枠工 362m、モルタル吹付工 468㎡、アンカー工 66本、足場工 1791空/㎡の工事でした。

今回、西多摩建設業協同組合に安全パトロールをして頂いた日は、法枠工完了後のアンカー削孔最後の日で、進捗率は85%でした。

また、アンカー工の頭部処理が残っておりまして、頭部処理足場及び削孔足場設置状況と片側交互通行規制帯を主に見て頂きました。その際、工事内容及び安全注意事項を説明させて頂きましたが、特にこの現場は、一日中太陽の日差しが当たらず、少ない降雪量ではありましたが、頻りに積雪があり、融雪しない足場上の凍結防止に努めてきた事、また、交通対策として、工事箇所道路は急カーブの中に作業帯を設けており、甲武トンネルから檜原街道まで約3キロメートルは夜間ローリング族(自動車)が危険運転をする区間であったので、注意喚起看板並びに融凍材散布を行い、車両が安全に停止または通行が出来るよう、夜間は交通誘導員にも協力



してもらい、24時間体制で路面凍結に対する対応を行った事などを説明させて頂きました。

西建協安全パトロールの方々からは、特に指摘事項はなく、特殊な環境下の中、日頃からの安全管理を評価して頂いた事が嬉しく思いました。今後も更なる安全管理に努め、より安全な現場環境を作って行きたいと思っております。次回以降もご指導ご鞭撻頂けますよう宜しくお願い致します。

5 月 事 業 報 告

- 8日 災害対策安全委員会
- 8日 広報委員会 250号編集
- 8日 若手経営者の会 役員会
- 14日 「若年者入職促進イベント」第2回実行委員会
- 15日 事業委員会
- 18日 総務委員会
- 21日 理事会
- 21日 第49回通常総会開催  
会場: 青梅市福祉センター 3階
- 25日 西建協・若手経営者の会 第22回定期総会

6 月 事 業 計 画

- 3日 「若年者入職促進イベント」第3回実行委員会
- 8日 災害対策安全委員会
- 11日 事業委員会
- 13日 広報委員会 251号編集
- 15日 総務委員会
- 17日 理事会
- 17日 三多摩建設業連合会 定期総会 (八王子市内)
- 19日 建災防東京支部西多摩分会 定期総会  
1部 安全週間説明会 14時～  
会場 羽村市ゆとろぎ 2階講座室
- 30日 多摩地区建設業 合同企業説明会開催  
会場: 日本工学院八王子専門学校
- 7月30日(金)平成27年度経営講習会開催

7月16・17日(木・金曜日)1泊  
東日本大震災復興支援被災地視察研修実施  
岩手県釜石地区への視察研修及び意見交換会